

広島大学病院 エイズ医療対策室 内線5351  
中四国エイズセンターホームページ URL:www.aids-chushi.or.jp

## 目次

### 世界エイズデー

今年のテーマ  
**恋愛の数だけHIVを語ろう**

12月7日(土)レッドリボンキャンペーン in 広島	1
サンフランシスコ研修報告 薬剤部 藤井健司	2.3
広島県内HIV検査相談ができるところ	4

## ◆12月7日(土) レッドリボンキャンペーン in 広島

### エイズ検査

日時：平成25年12月7日(土) 14:00~17:30

場所：ユノ川クリニック（広島市中区新天地5-14）

検査について：無料、匿名検査、予約不要  
採血後約20分で結果が分かります

従事予定団体：広島市（保健センター等）、広島県、社団法人広島県臨床検査技師会、  
NPO法人りょうちゃんず、広島県臨床心理士会、県立広島病院、広島大学病院、等

### ステージ&ブース

日時：平成25年12月7日(土) 13:00~18:00

場所：アリスガーデン（中区新天地）とその周辺

ステージ：カープ選手トークショー  
インディーズミュージシャンのライブ、など

ブース：HIV/AIDS啓発に関するパネル展示  
パンフレット等の配布  
コンドームの配布

主催：広島市、広島県、社団法人広島県臨床検査技師会  
NPO法人りょうちゃんず

## ◆サンフランシスコ研修報告 薬剤部 藤井健司

平成25年10月26日～11月10日の16日間、アメリカ合衆国カリフォルニア州サンフランシスコ市において、エイズ拠点病院医療従事者海外実地研修に参加させていただきましたので報告します。

研修メンバーは薬剤師3名、医師4名の計7名でした。研修場所はUCSF医学校、サンフランシスコ総合病院(UCSF)を中心に、サンフランシスコ市保健衛生局直轄のHIV診療所、AIDSヘルスケアファンド等で行われました。



研修のスケジュール、内容は以下のとおりです。

10/28(月)

・ Dr. Feldman による講義

アメリカ、世界におけるHIV感染の現状とサンフランシスコ市の現状との比較について

・ UCSFにて小林まさみさんによるアメリカの医療制度、保険制度についての講義

10/29(火)

・ HIV患者ダンさんの話

HIV感染、精神疾患、薬物依存、などからリハビリした半生について。

・ Dr. Hatano による講義

実際の症例について、ARTの薬剤を選択する根拠や方法。ART選択が複雑になる症例等。

10/30(水)

・ HIV診療チームのミーティングを見学

MD、NP、ソーシャルワーカー、サブスタンスアビューズカウンセラー、など多職種が参加

・ Dr. Mark A. Jacobson による講義

HIV/AIDSにおける好中球減少症について

・ Dr. Howard Edelstein宅にて講義

サンフランシスコにおけるHIVに関わるプライマリーケアの現状。

HIV治療の目的、アドヒアランス、PrEP(予防投与)などについて

10/31(木)

・ Betty Dong, Pharm D による講義

HIV/HCV共感染の患者の治療について、3剤併用による治療の注意点、新薬について。

11/1(金)

・ 映画「And the Band Played On」の視聴

AIDS/HIVの発見、拡散していく様子について。

・ Tom Waddell Urban Health ClinicにてDr. Barry Zevinによる講義と施設見学（ホームレスを中心に診療している施設）

11/4(月)

・ AIDS Healthcare Foundation(AHF)にて施設見学  
薬局、HIV診療クリニック、古着屋、ヘルスケアセンターが併設された非営利な施設。

・ ソーシャルワーカーDamon Johnson さんによる話  
HIV患者さんに特化した仕事について。

11/5(火)

・ Dr. Susa Coffeyによる講義

「ART: Selecting Regimens」症例を中心にどのレジメンを選択するか。

合併症、併用薬などに応じてレジメンを検討。

・ C型肝炎サポートグループの見学

11/6(水)

・ GlideのHIVサービス施設の見学

ホームレス、低所得者に食事、医療を提供。

- ・ Dr. Feldmanによる講義  
「患者に行動変容を促す」「セルフケアについて」

11/7(木)

- ・ Guy Vandenberg, HIV Specialistによる講義  
問題のある2症例について、現在わかっている事実に基づきARTレジメンを検討。
- ・ Dr. Joanna Evelnd による講義。  
Mission Neighborhood Health Ctrの治療成績等について。  
その後チームミーティングを見学。

11/8(金)

- ・ UCSFにて研修のまとめを発表

全体を通して、日本とアメリカの文化の違い、考え方の違いには大変驚きました。すべての人をサポートしようとするシステムを構築しつつあることがすばらしいと思いました。

ホームレスの人も治療が受けられるように支援されていました。その中にはドラッグ中毒の人もいますが、「ハームリダクション」という考え方を持って対応していました。つまり、医療者はドラッグを否定するのではなく、より安全に使えるように教育するという事です。医療者がドラッグを否定すると、患者は病院に来なくなります。すると治療は上手くいかずに、新たな感染者が増えてしまいます。なので、医療者の最低限の目標は患者とつながっておくことなのです。このような考え方には非常に衝撃を受けました。

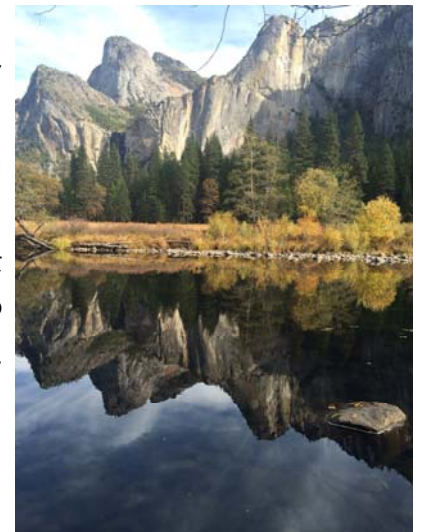
また、これらには建前として「Social Viral Load」という考えがあり、これはHIV陽性の人をすべて治療することで、その社会の中のウイルス量が減り、新たな感染者が減る。そのことで、将来かかると思われる医療費を削減することができるということです。将来的には経済的にもメリットがあるのです。

実際に行うのには困難なことだとは思いますが、

この建前があるので、医療者もよりオープンに患者さんを受け入れることができるのだと思いました。また、すぐに日本に導入できるかはわかりませんが、日本でもすべてのHIV陽性患者に治療が受けられるシステムが作られるべきだと思いました。

また、講義をされたほとんどの先生に共通のメッセージを感じました。それは、医療者として患者さんの病気を診るのではなく、患者さん自身を診るということです。より積極的に患者さんとコミュニケーションをとることで、患者さんも心を開き、治療に前向きになるということです。私はサンフランシスコ研修で得たものの1つとして、この考えを今後の仕事で実践していこうと考えております。

余談ではありますが、休日や、講義が早めに終わった日は、研修メンバーでサンフランシスコ観光、カリフォルニア観光に出かけました。ヨセミテ国立公園は大変景色もよく、心が洗われました。公私共に大変充実した研修だったと思います。



最後になりましたが、この研修の機会を与えて頂いた公益財団法人エイズ予防財団の担当者様、私たちを受け入れてくださったMitchell D. Feldman先生をはじめ各講師の方々、そして、この研修のコーディネイト、サポートをして頂いた小林まさみ様、David Wiesner 様に大変感謝いたします。

〈ご意見募集〉 ご意見やご希望がございましたら、エイズ医療対策室（内線5351）迄お寄せください。



## 広島県内HIV検査・相談のできるどころ（無料・匿名）

検査をご希望の方は事前に電話予約してください。

赤字はHIV検査普及週間の臨時検査日です。※は6・12月のみ実施されています。

名称	電話番号	検査実施日	実施時間	迅速（即日） 検査
広島県西部保健所	0829-32-1181	第3水曜日	10:00-11:30	○
広島県西部保健所広島支所	082-513-5521	第2火曜日	9:00-11:00 ※13:00-14:00	○
広島県西部保健所呉支所	0823-22-5400	第2水曜日 (8, 12月は第1)	9:00-11:00 ※12:00-14:00	○
広島県西部東保健所	082-422-6911	第1・3火曜日	9:00-11:30	○
広島県東部保健所	0848-25-2011	第2・4水曜日	9:00-11:30 15:00-16:30	○
広島県東部保健所福山支所	084-921-1311	第2火曜日	9:00-15:30 ※17:30-19:00	○
広島県北部保健所	0824-63-5181	第2水曜日	13:00-15:00	○
広島市中保健センター	082-504-2528	毎週月曜日 毎週水曜日	18:00-19:40 9:00-11:00	○
広島市東保健センター	082-568-7729	毎週月曜日	9:00-11:00	○
広島市南保健センター	082-250-4108	毎週金曜日	9:00-11:00	○
		<b>12月6日（金）</b>	<b>13:00-14:30</b>	<b>○</b>
広島市西保健センター	082-294-6235	毎週火曜日	9:00-11:00	○
広島市安佐南保健センター	082-831-4942	毎週木曜日	9:00-11:00	○
広島市安佐北保健センター	082-819-0586	第1・3木曜日	9:00-11:00	○
広島市安芸保健センター	082-821-2808	第2・4火曜日	10:00-12:00	○
広島市佐伯保健センター	082-943-9731	毎週木曜日	9:00-11:00	○
呉市西保健センター (すこやかセンターくれ)	0823-25-3542	第1火曜日	9:00-11:00	○
		<b>12月9日（月）</b>	<b>17:00-19:00</b>	<b>○</b>
福山市保健所 (すこやかセンターふくやま)	084-928-1127	第1水曜日	9:00-11:00	—
		第4水曜日	14:30-16:30	—
		第3木曜日	17:40-20:30	○
広島県エイズ日曜検査 (県立広島病院内)	広島県エイズ ホットライン で予約	第2・4日曜日 (8月第2日曜日を 除く。6月は第1日 曜日実施。)	13:00-16:00	○

## HIVについての相談先

広島県健康対策課	082-513-3068	毎週月曜日～金曜日	8:30-17:00
広島市保健医療課	082-504-2622	毎週月曜日～金曜日	8:30-17:00
広島県エイズホットライン (日曜検査の予約受付も)	082-242-0812	第1土曜日を除く 土曜日、毎週日曜日	9:00-16:00
広島エイズダイアル	082-541-0812	毎週土曜日	18:00-21:00
呉市保健所東保健センター	0823-71-9176	毎週月曜日～金曜日	8:30-17:15

